

平成27年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	徳永
	全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3642
事務事業名	4288 保育所管理事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	02020900 子育て環境の整備											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	030203 民生費・児童福祉費・保育所費										
	事業	020000 保育所管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
公立保育園の管理運営						公立保育園の適切な管理運営						

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	仁礼保育園 誘導サイン製作・設置工事449,400円 保育所施設修繕等 2,458,187円 借上料 6,613,456円
平成26年度 実績	平成27年度 予定
保育所施設修繕 1,962,729円 借上料 8,319,228円等	保育所施設修繕 2,223,000円 借上料 10,141,000円等

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		46,691	47,586
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	344	610
一般財源		46,347	46,976
人員数(人)	正規職員	2.1	0.0
	嘱託職員	0.3	0.0
	臨時職員	1.5	0.0
人員コスト	正規職員	14,401.8	0.0
	嘱託職員	817.5	0.0
	臨時職員	1,765.5	0.0
	計	16,984.8	0.0
市民一人当たりの経費		1.2	0.9
総額		63,675.8	47,586.0

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	30,768	
13節 委託費	2,431	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	639	
その他	12,853	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	燃料、電気等
13節 委託費	2,602	電算業務、電気保安業務等
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	676	日本スポーツ振興センター会費等
その他	44,308	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	公立保育園の適切な管理運営には必要不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	公立保育園の適切な管理運営には有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	公立保育園の効率的な管理運営には必要	

振り返り（決算年度の取組み課題）

公立保育園の適正な管理運営ができた

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
公立保育園の適正な管理運営を行っている。		安心、安全な保育実施のために施設の適正な維持管理を実施している。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	